

国立科学博物館

ミニ企画展

牧野富太郎と

植物を観る

眼



ムジナモ「高知県立牧野植物園」所蔵



高知県立牧野植物園提供

Dr Tomitaro Makino and scientific eyes on plants

2023年 12月19日(火)～2024年 1月8日(月・祝)

国立科学博物館 上野本館

日本館1階 中央ホール (東京・上野公園)

National Museum of Nature and Science (Ueno Park, Tokyo)

【開館時間】 9時～17時 ※入場は16時30分まで

【休館日】 12/28 (木)～1/1 (月・祝)

※会期等は変更になる場合があります。

〈入館料〉 一般・大学生630円 (団体510円) (税込)

高校生以下および65歳以上無料

※常設展示入館料のみでご覧いただけます。

※団体は有料入館者が20名以上。

〈主催〉 国立科学博物館 (事務局: 筑波実験植物園)

〈協力〉 日本植物園協会、高知県立牧野植物園、練馬区立牧野記念庭園

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル) FAX: 029-853-8998

<https://www.kahaku.go.jp/>



国立科学博物館

National Museum of Nature and Science



日本の植物研究に多大な貢献をした牧野富太郎。名前をつけた植物は1500種類にもものぼります。牧野富太郎について紹介するとともに、牧野富太郎が採集した標本や、植物画、牧野富太郎にゆかりある植物を紹介します。また、連続テレビ小説「らんまん」(NHK2023年前期・作 長田育恵)で使用された植物のレプリカも展示します。



牧野富太郎の紹介

牧野富太郎の功績や植物への想い、その生涯をパネルで紹介します。

協力: 高知県立牧野植物園

つくば市の花、ホシザキユキノシタの名付け親でもあります。



絵だけを頼りに新種記載したムカゴサイシン。再発見時に「死んだ子に会えしほどの嬉しかな」と述べています。

牧野富太郎の標本と植物画

牧野富太郎の植物画は細かく緻密で美しいものばかりです。植物の特徴が詳細にわかりやすく描かれた植物画は、図鑑などで植物を調べる際に重要です。

シコクチャルメルソウ
「高知県立牧野植物園所蔵」



ドラマ「らんまん」の植物たち

NHKの連続テレビ小説「らんまん」には多数の植物が登場しましたが、この監修は当館の研究者が担当し、ドラマのためにレプリカ(本物そっくりの模型)も多数製作されました。制作秘話とともに、主なレプリカを展示します。また、劇中で使用された植物画家・米田薫氏の植物画も展示します。



ヒルムシロ

植物をじっくり観てみよう

植物画の基本は、科学的に正しく植物を描くこと。そのためには、じっくり植物を観察して、特徴を捉えることが必要です。植物には根・茎・葉・花・実といったパーツがあり、それぞれに特徴があります。ここではその第一歩として葉に注目して、観察のポイントを紹介します。

同時開催 第39回植物画コンクール入選作品展

会期: 2023年12月19日(火)~2024年1月8日(月・祝)

会場: 上野本館 企画展示室

国立科学博物館では、自然への理解を図る学習支援活動事業のひとつとして、毎年、植物画コンクールを行っています。第39回では、全国1,070点の応募作品から84点の作品が文部科学大臣賞、国立科学博物館長賞、筑波実験植物園長賞他、各賞に選ばれました。本企画展では、これらの入選作品を部門別に展示します。

筑波実験植物園 ミニ企画展

「開園40周年記念・筑波実験植物園の過去・現在・未来」

会期: 2023年11月14日(火)から2024年1月21日(日)

会場: 国立科学博物館 筑波実験植物園

今年で設立40周年を迎えることから、この機会に40年の歴史を振り返り、現状を紹介するとともに、将来を考える契機とする記念の企画展を開催します。

アクセス

◆JR「上野駅」公園口から徒歩5分

◆東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」7番出口から徒歩10分

◆京成電鉄「京成上野駅」正面口から徒歩10分

※当館に駐車場および駐輪場はございません。



〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル) FAX: 029-853-8998

<https://www.kahaku.go.jp/>

※詳細はホームページをご覧ください。